

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	超高分解能・超高速質量分析イメージングの応用
研究責任者	細胞分子解剖学講座 教授 瀬藤光利
研究機関名	浜松医科大学
研究目的と意義	現在、質量分析イメージング技術の臨床応用を目指した利用は、欧米の極一部でしか行われておらず、日本国内では浜松医科大学において利用が検討されている段階に留まっている。そこで、ブルカー・ダルトニクス社との共同研究により、超高分解能・超高速質量分析イメージング技術を利用し、イメージング質量分析計の病理診断への応用可能性を探索する。
研究期間	西暦2016年5月（倫理委員会承認後）～2018年3月
研究方法	<p>●対象となる患者さん：2010年1月から2016年4月までに本院に検査及び手術目的で来院した胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、肝臓がん、胆嚢がん、膵臓がん、軟部腫瘍などのがん患者の方々</p> <p>●研究に使用する試料：各がん患者の方々から手術や病理診断によって摘出されたがん病理組織の残余検体</p> <p>●研究方法 各種がん組織の残余に対して、連結不可能匿名化処置を施した後、ブルカー・ダルトニクス社から提供される超高分解能・超高速質量分析計を用いて質量顕微鏡解析を行う事で、腫瘍組織特異的に増加もしくは減少する生体分子を明らかにし、その生体分子と各種腫瘍の病理との因果関係を明らかにする事で腫瘍の早期診断や新規治療方法の開発を検討する。</p>
問い合わせ先	〒431-3125 浜松市東区半田山一丁目20番1号 浜松医科大学医学部附属病院 講座：細胞分子解剖学講座 担当者：特任助教 堀川 誠 TEL：053-435-2086 FAX：053-435-2468 E-mail：makotoh@hama-med.ac.jp